



宮本三郎の かおるの顔

企画展

2022 3/19(土)
→6/19(日)

小松市立

 宮本三郎ふるさと館

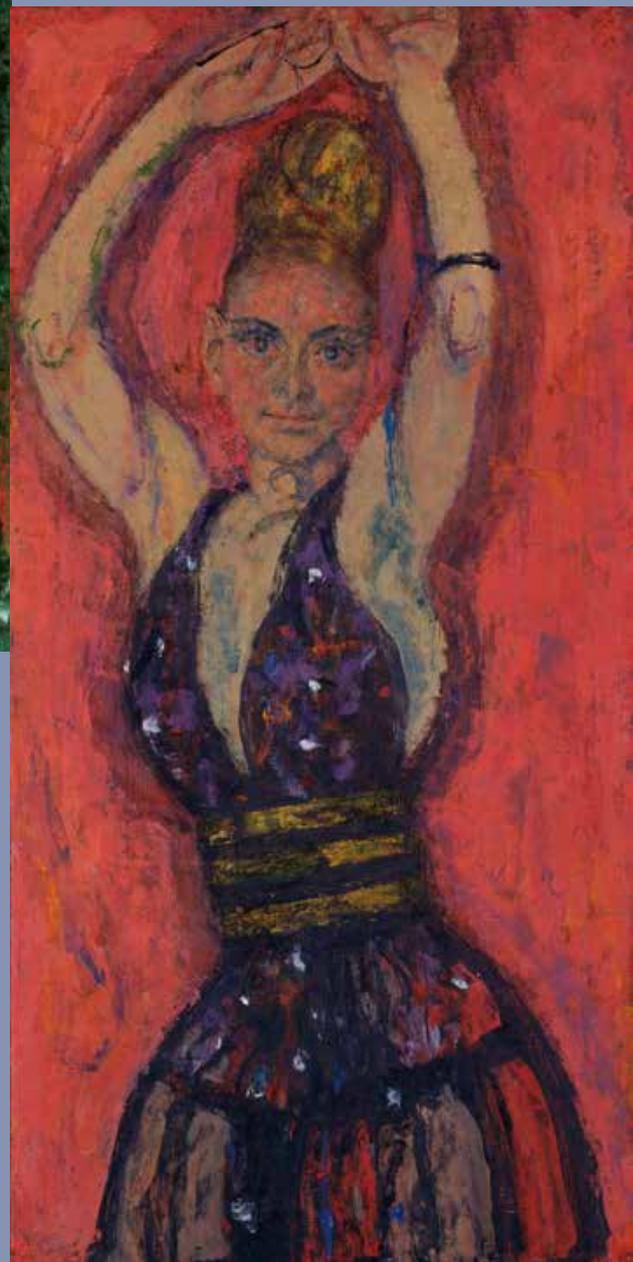
〒923-0982 石川県小松市松崎町 16-1 / 電話：0761-43-3032

開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日：月曜日(3/21は除く)、3/22、5/6

入館無料

コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。
また、感染拡大により会期や開館時間などが変更になる場合があります。





宮本三郎の **かお**・KAO・顔



2022 3/19(土)→6/19(日)

人物を多く描いた宮本三郎。なぜ人物を描いたのか、こだわりはどこにあったのでしょうか。当初は写実のための修練として描き始めたと考えられますが、風景や静物が中心となることなく人物を描くことにまい進しています。その人物画は、有名・無名女優や舞妓など華やかな世界で活躍する人々だけでなく、踊子や、家族、外国人もモデルになっています。また、お世話になった方を主として肖像画も多数手掛けています。

描かれた人物の表情は憂い・凝視・強い意志、やさしさなど、複雑な感情がみてとれます。表面と内面、表情と心の中、飾られた顔と真実の顔など、宮本は人物の二面性に興味を注いでいました。

本展では、宮本三郎の描いた人物画を通じて、人物に込められた思いを感じ取っていただければ幸いです。



3



1



2

表左：宮本三郎／《歌手》1963～64年
表右：宮本三郎／《手をあげる踊子》1962～64年
1：宮本三郎／《釋妙圓（佐竹千代子氏）肖像》制作年不詳
2：宮本三郎／《母と子》1958～59年頃
3：宮本三郎／《頭飾の女》1959年
表左・右：小松市立宮本三郎美術館蔵、1～3：個人寄託品

同時開催 宮本三郎美術館企画展

2022.3.19(土)-6.19(日)

春夏秋冬

～宮本三郎を中心に～

開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日：月曜日(3/21は除く)、3/22、5/6
入館料：一般300円(20名以上の団体は250円)
※高校生以下無料 ※こまつミュージアム・バス対応
※障がい者手帳等お持ちの方、および「ミライID」アプリ提示者と介助者1名は無料

小松市立 宮本三郎美術館
〒923-0904 石川県小松市小馬出町5
TEL:0761-20-3600



小松市立 **宮本三郎ふるさと館**

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1 / 電話：0761-43-3032

【次回企画展のご案内】
会期：令和4年7月2日(土)～9月25日(日)
・小松市立宮本三郎美術館
「宮本三郎先生のやさしい絵画教室」
・小松市立宮本三郎ふるさと館
「あなたは どうみる? ～不思議な絵の魅力～」